



デザイン／上村 幸
出来上がりサイズ：
縦約 8.5cm × 横約 22cm

＜使用道具＞

25-052 方眼定規(50cm)
<https://clover.co.jp/products/25052>

24-412 水性チャコペン<青 細>
<https://clover.co.jp/products/24412>

18-022 ぬい針「絆(きずな)」
やや薄地用 長針2
<https://clover.co.jp/products/18022>

36-191 布切はさみ「ブラック」
<https://clover.co.jp/products/36191>

ミシン、アイロン、待針、目打

＜材料＞

外袋布：リネン生地 約横50×縦35cm
※シーチング、オックスフォードなどの
薄～普通程度の厚みの布

内袋布：シーチング生地
約横30×縦25cm
※シーチング、ローンなどの薄手の布

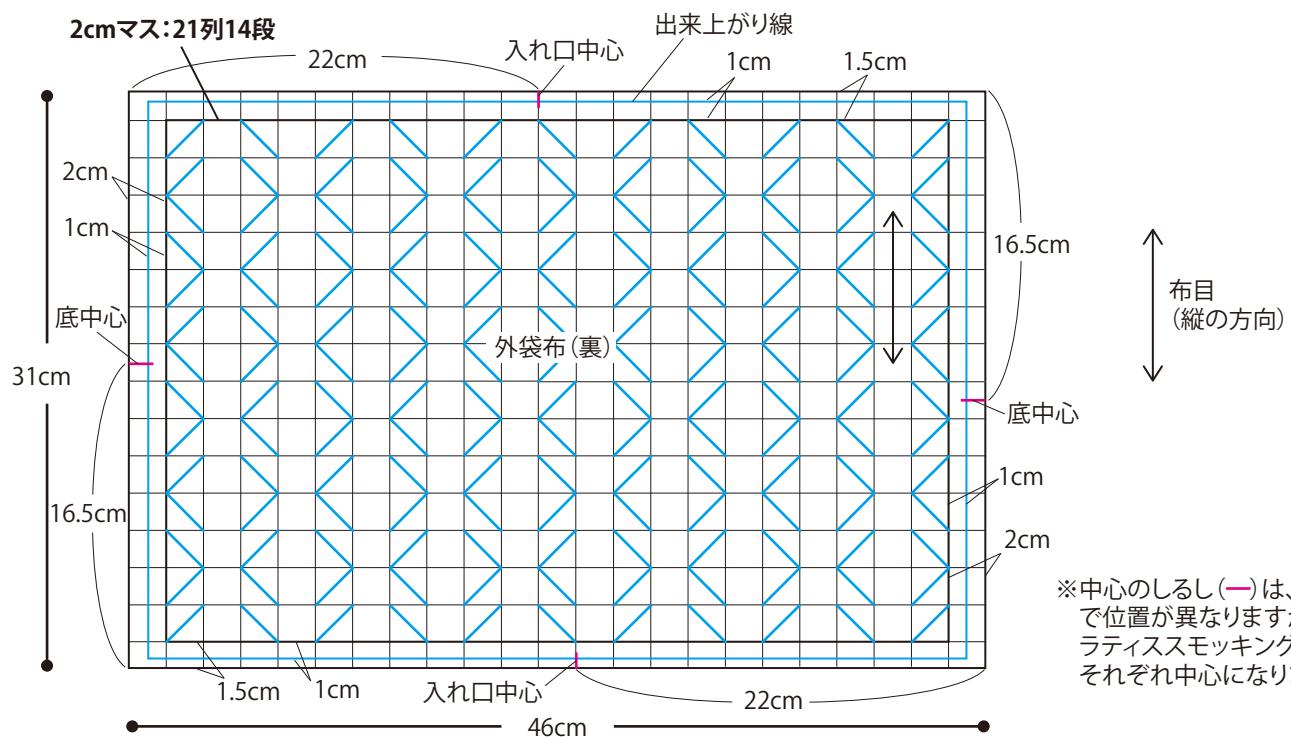
丸小ビーズ 624粒

ファスナー(20cm)

手縫い糸

＜作り方＞

①外袋布を図の通りに裁断し、裏面に直接格子の線、斜線、しるしを描きます。



②別紙の「ラティススモッキング 「BRICK／レンガ柄」 刺し方」を参考に、外袋布にラティススモッキングをします。



一列刺したところ

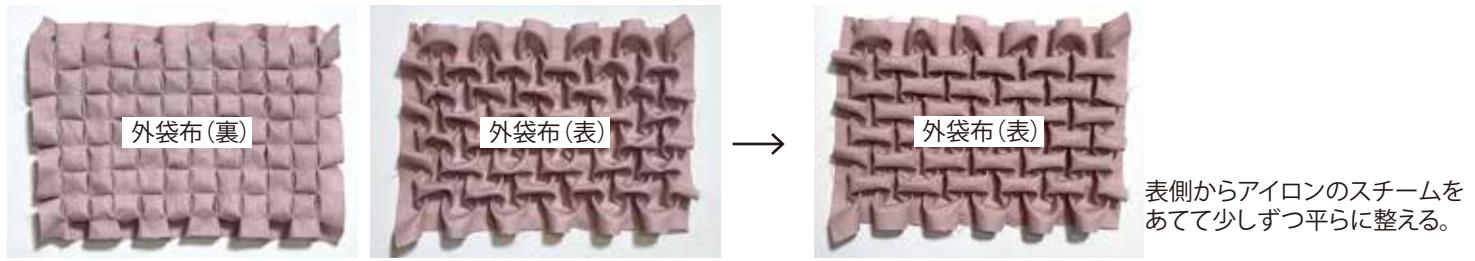


二列刺したところ

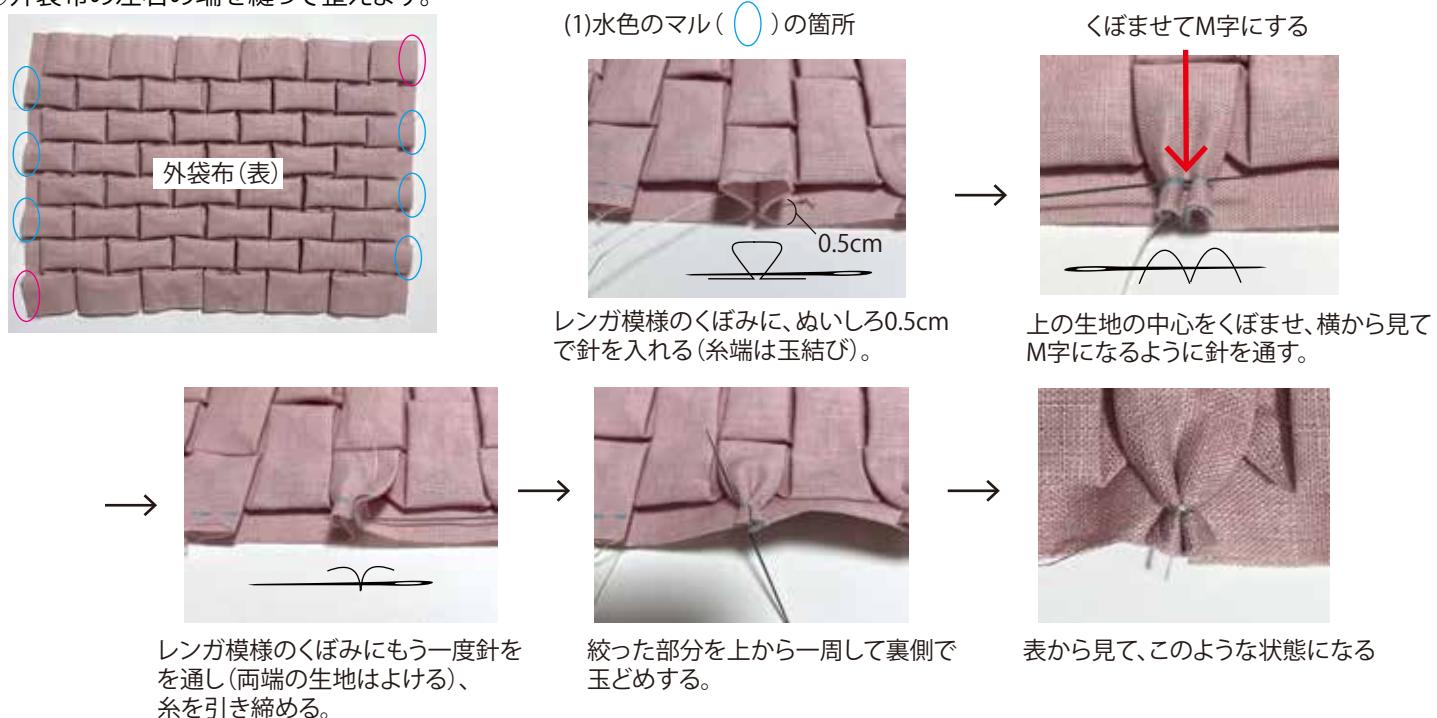


表に返すとレンガ模様が浮かび上がります。
続けて全ての列を刺していきます。

③ラティススモッキングができる外袋布をアイロンで整えます。

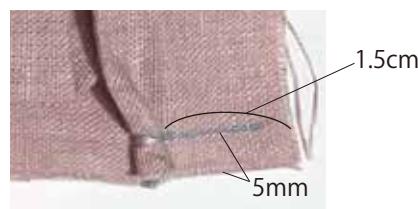


④外袋布の左右の端を縫って整えます。



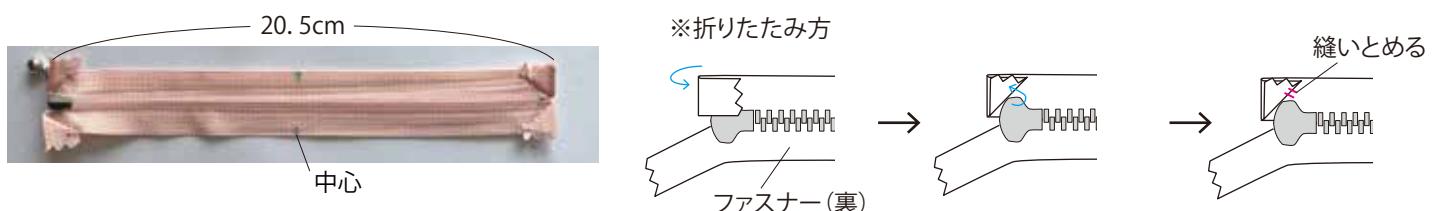
(2)ピンクのマル(○)の箇所

布端1.5cm残して絞って縫って下さい。



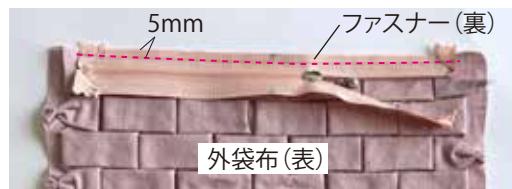
⑤ファスナーの準備をします。

ファスナーの端を折りたたんで縫いとめ、中心にしるしを付けます。

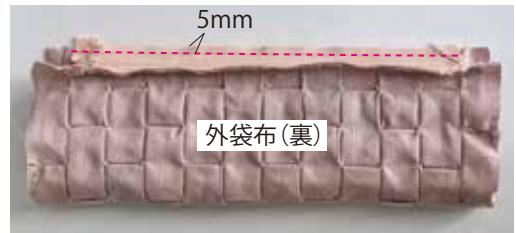


長さが20.5cmになるように両端を折りたたみ縫いとめる。

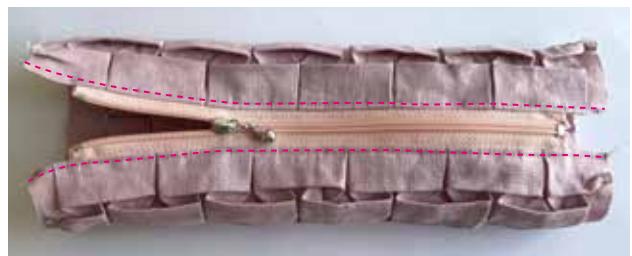
⑥中心のしるしを合わせ、外袋布とファスナーを中表に重ね、ぬいしろ0.5cmで縫います。
縫い始めと縫い終わりは返し縫いをします。



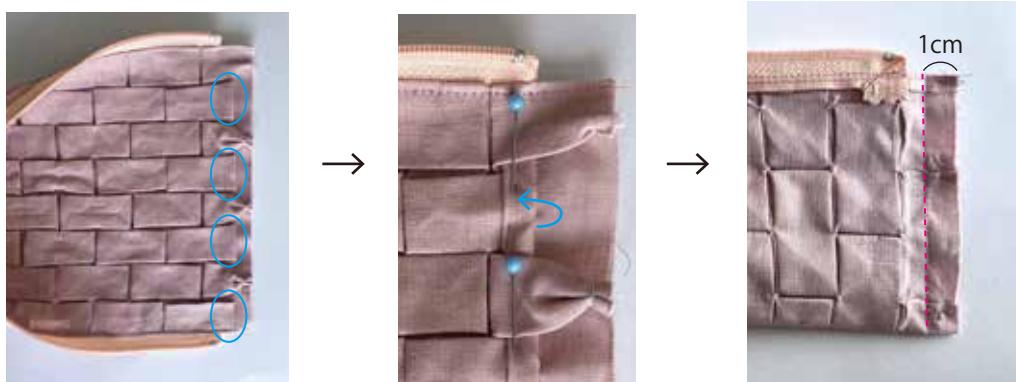
⑦外袋布を中表に半分に折り、反対側も同様にファスナーと縫い合わせます。



⑧表に返し、ぬいしろを本体側に倒します。
倒したぬいしろをおさえるように、表側からファスナーの端にステッチします。



⑨ファスナーを開いて本体を裏返します。
脇を縫う前に、表側のレンガ模様の端を縫いこまないために内側に折って、待針でとめます。
底中心のしるしで折って、ぬいしろ1cmで脇を縫います。反対側の脇も同じように縫います。



端を内側に折り待針でとめる。

⑩本体を表に返し、リボンの形を作っていきます。

(1)ファスナー側から2段目以降のレンガ模様をリボンの形にしていきます。
レンガの中心から針を入れ、丸小ビーズを7粒通します。
針を出した反対側から針を入れ、糸を引き締めてリボンの形にします。



2段目のレンガの形の中心から
画像のように針を入れる(糸端は玉結び)。

ビーズを入れ、レンガの下から
上に針を入れる。

糸を引いてリボンの形にする。

(2)もう一度ビーズを7粒通して、針をレンガの下から上に入れ、糸を引き締めます。最後は裏側で玉どめします。
他のレンガ模様も同様にリボンの形にします。



もう一度ビーズを通し、針をレンガの
下から上に入れて糸を引き締める。

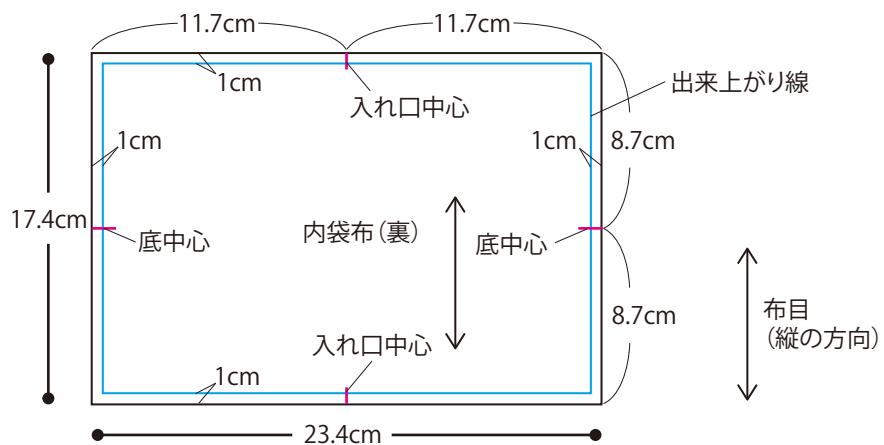
※両脇のレンガ模様も同様にリボンの形にします。



(3)ファスナー側の1段目は、2段目以降と同じ要領で
レンガの1/3辺りに針を刺して2/3辺りから出し、
ビーズを5粒通してリボンの形にします。

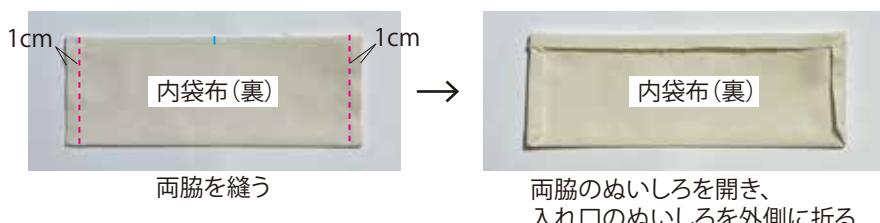


⑪内袋布を図の通りに裁断し、しるしを描きます。



⑫底中心のしるしで中表に半分に折り、両脇をぬいしろ1cmで縫います。
ぬいしろは割っておきます。

⑬入れ口のぬいしろも1cm外側に折ります。



⑭本体(外袋)の中に内袋を入れ、入れ口中心のしるしで合わせて待針でとめます。
ファスナーの縫い目の上でぐるりと一周まつり縫いして完成です。



【動画】
手縫いの基礎7
縦まつり縫い



<https://clover.co.jp/movie/tenuikiso07>